

NPO法人 心の芽（宮崎県）

活動地域と団体の概要

こんにちは。日南市から来ましたNPO法人心の芽です。よろしくお願いいたします。

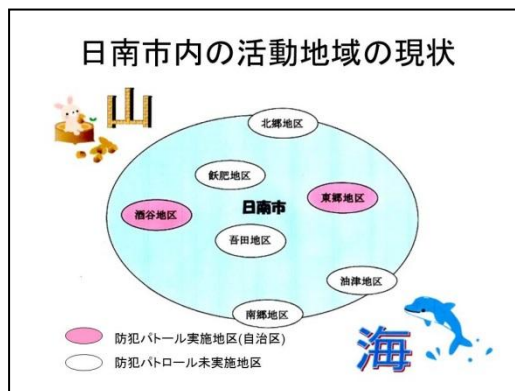
団体の概要を説明いたします。宮崎県の市内から南へ日南海岸を通りますと日南市です。平成18年度より、日南市青年団協議会会長と、緑の少年団の育成会長がコラボして、地域の問題解決を目的として、様々な取組みを始めてきました。活動が広がりを見せ始めた平成22年にNPO法人心の芽を設立し、八つの課題を目標に掲げ、これらをもとに活動の輪を広げてきました。



NPO法人心の芽八つの課題の一つが「地域安心安全青パト活動」です。なぜ課題として取組んできたのかといいますと、日南市は平成21年に1市2町が合併しました。5万6,000人の小さな市ですが、市の面積は広く、高齢化率は30パーセントを超え、少子高齢化の進む地域です。

市内の活動地域の現状ですが、写真のピンク色がパトロールの実施地区です。この範囲しか回れません。私は、この二つしかない実施地区のうちの東郷地区に住んでいます。学校の役員、地区の役員になれば、必然的に地区の方とペアが生まれ、日程表が渡されて30分の地区パトロールに取り組みます。しかし地区の防犯パトロールは活動範囲に制限があり、地区毎の防犯活動に差が出てきました。同時に意識の格差も見受けられるようになってきました。

そこで地域毎の防犯パトロールの差を解決するということを課題に挙げ、日南市全体をバランスよく自由に防犯パトロールができたらいなということで、「地域安心安全青パト活動」を始めました。



活動の概要

活動概要について説明致します。消火訓練は年に2回取り組んでいます。消防署職員を招いてのAEDの操作講習会も年に2回取り組んでいます。市民に対する活動としては、地域の高齢者の皆さんを対象にして「振り込め詐欺への心構え・備え」と題して、お話させていただいています。これは地域の方々に顔を知ってもらえるチャンスの場合でもあり、道端でお会いすると、「安心するが。ありがとねえ」というお言葉を頂くこともあります。自分たちの活動の重要を認識し、背筋がピシッと伸びる思いがする瞬間です。

地域の子供たちを見守る青パトは「おたすけカー」と呼んでいます。多くの子供たちに親しみを持ってもらえることが安全・安心な地域につながると考えているからです。おたすけカーによる活動は声を掛けやすいという効果があります。実際、高齢者の方がふらつきながら歩行されてる姿を見て声を掛けると、「買い物先で杖を忘れた」ということでした。また、高齢者の方がうずくまっていたので声を掛けますと、「早々とタクシーを降りてしまった」ということでした。このような小さな実例ですが、声を掛けやすいということでおたすけカーの活動は役に立っていると思っています。

日南警察署との情報交換は、まず自分たちが活動の意味を理解して、有意義なパトロールができるようにするためです。市議会議員とも情報交換しています。定期的に事務所に来られる議員の方々には、警察署から得た市民の情報、日南市の現状と対策について意見を伝えます。市内の治安のさらなる向上へつなげられるよう、市議会とのパイプ役でありたいと思っています。

私たちの取り組み(活動概要)

消火訓練



地域の子どもたちへ ～身近なおたすけCar～



日南警察署との情報交換 ～連携体制の強化～



平成25年度日南警察署協議会委員に任命されました。

清掃活動



清掃活動は、地域の子供たちやメンバーと一緒に、気付いた場所へ向かって清掃しています。犯罪者はきれいな場所を嫌うということで環境作りをしています。

防犯活動の発信としては、会員の平均年齢が30代であることから警察庁の「現役世代の参加促進を図る環境づくり支援事業」の実施団体に指定され、「安全で安心なまちづくり県民の集い」で大会宣言を行いました。これによって地元の

新聞、テレビで活動が周知され、興味を持っていただき自分たちも加わりたいという声が寄せられ、防犯に対する若者の意識が高まっていると感じています。



防犯パトロール車以外の、われわれ独自のパトロールとして、夜間のランニングを兼ねてのランパトを紹介します。ランパトは団体のメンバーを中心に市民ランナーチームを結成し、ランニング練習時に防犯活動を兼ねてランニングし、誰でも気軽に参加しやすい防犯ボランティア活動として提唱し実践しています。防犯パトロール車と同じで2人組でランパトします。特に運動公園は竹やぶの暗が

りがありますし、運動公園内の体育館ではバックのお金が盗まれたり、駐車場では車両盗難があったりして、安心して運動ができないということもありました。防犯ジャケットを着てランニングして自分の運動も兼ねてですが、青パトの燃料代負担も軽くなり、一石二鳥の活動を目指して頑張っています。

また、日南市警察協議会委員に任命されましたので、警察署と市民をつなぐ役割をここからしっかり情報発信していけるようにしたいと考えています。現に、街灯が少ない道が多くて不審者が現れるという女子高校生からの情報を得ました。そのような場所は、しっ

交流センター内の掲示板



かりと警察署のパトロールコースと我々のコースを確認しながら、有効な見守りパトロールができるように心掛けたいと思っています。これに関連して、地域交流センター内に「日南警察署より」という情報コーナーを掲示しています。現在、市内で起こっている事件や問題を市民が認識し、自分の身はまず自分で守ること、家族が守ることから始まると思っています。

今後の課題

最後に、安心して安全な地域社会を作るために必要なことですが、活動を始めてまだ日は浅いですが、いま思うことが二つあります。一つ目は、まずきれいなまちは、地域のまとまり、元気が伝わります。犯罪者はきれいな環境を最も嫌うと思っています。入りにくい環境作りは大事です。これからもパトロール中に汚れている場所を確認して、清掃活動によるきれいな環境づくりを目指したいと思っています。

二つ目はパトロールの実施者を増やすことです。パトロール実施者証を受け取ることで「ちょいヒーロー」気分になります。実施者証を持っている方の助手席でパトロールするより、講習会を受け、自分も実施者証を持つことができればモチベーションも高まります。青パト講習会に参加をする若者を増やしていくことを目指しています。

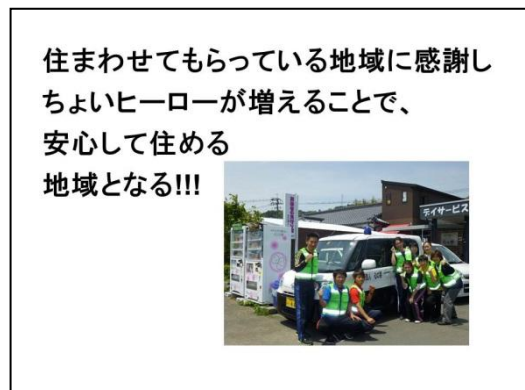
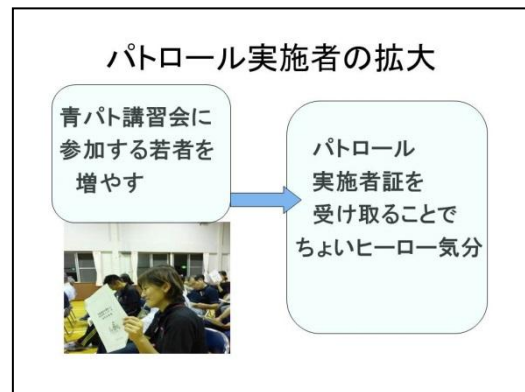
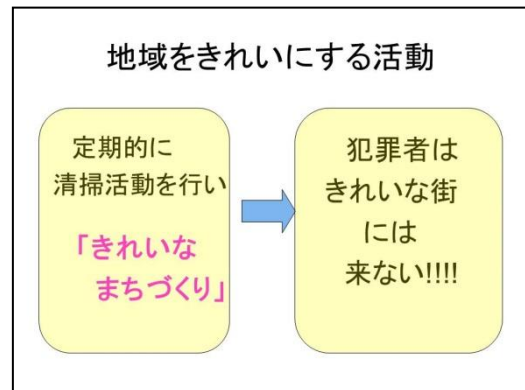
まとめまして、住まわせてもらっている地域に感謝することはイコール清掃活動です。青パト講習会の受講生を増やし、ちょいヒーローを増やして、安心して住める地域になります。自分たちの地域は自分たちで、できる範囲で守っていけたらいいなと思っています。ご清聴ありがとうございました。

質疑応答

●質問 立派な青パトをもっておられて、かなりお金がかかるのではないかなと感じましたが、資金の調達法はどのようになさっていますか？

それともう一つは、本当に宮崎はこういう青年団、若い人が多いと感じますが、そういう若い人の集め方も教えてください。

○回答 NPO法人心の芽の8つの課題のなかの介護事業の部分と、市民ランナーのスポーツ事業の2つが収益事業として行っております。それを全部NPO法人としてまとめて取り組んでいます。青パトの車両は、日本財団さんに助成して頂きました。燃料代は節約



のために、さっき言ったようなランパトなどで補っていますが、スポーツ事業もやっていますので、一緒にランパトをする仲間たちも集まりやすいです。

自分たちが楽しいように取り組むことで、若い人が自然に集まってきています。例えば、こういうペットボトルキャップ集めも私たちが取り組んで、子供たちに呼び掛けたり、テレビや新聞に取り上げてもらったりすると、うらやましいなあとか一緒に活動に参加したいという人たちがどんどん増えてきました。防犯活動でも、交流センターでスポーツジムをしていますので、ここで情報発信をして、「じゃあ自分たちも参加したいなあ」とかいう声が入ると、「一緒にしましょう」と勢いよく言うと結構乗ってきます。参加し終えた後に、「ああ、なんかいいことしたなあ」といい気分になってもらえます。活動に取りあえず触れることがきっかけで、新たな気持ちを生んでもらえたらいいな、心の芽が咲いてくれたらいいなと取り組んでいるというところです。

●司会 いま青パトを日本財団さんからというお話がありました。本日も日本財団の関係者の方がお見えになっておりますので、助成のノウハウについて、少しお時間を頂戴してご案内いただきたいと思います。

○日本財団 私ども日本財団の助成は、2007年度から車両の購入という面でご支援をさせていただいております。現在では、宮崎の心の芽さんを含めて、全国で約130台の実績があります。支援の内容としましては、ツートンのカラーのパトカーのような形で青色の回転灯とスピーカーが付いた軽自動車の新車を購入していただき、その総額の80パーセントをご支援させていただいております。上限金額は130万円となっております。

どのような団体に対してご支援させていただいているかと申しますと、地域の様々な方を巻き込んで、青パトの活動を含めて様々なことに使っていただける団体さまを対象とさせていただいております。申請は、通年で受け付けておりますので、ぜひ当財団のホームページを見ていただくか、「チーム青パト」というブログを見ていただければと思います。「チーム青パト」と検索していただきますと、一番上に出てきますので、どうぞよろしく願いいたします。